

第2回あづみのパークコミュニティ会議概要

- 1 目 時 平成27年6月24日 午後1時30分から午後3時30分まで
- 2 会 場 国営アルプスあづみの公園管理センター2階会議室
- 3 出席者 あづみ野穂高温泉旅館組合 組合長 辻谷洋一、組合員（山荘ポケット）野田芳弘、  
安曇野ペンション協議会 理事長 薄井満介、理事（遊人）岡本亘、  
安曇野案内人倶楽部 代表 等々力秀和、  
安曇野市観光協会 副会長（(株)ほりで一ゆー 代表取締役） 太田謙  
掘金地域 岩原区長 内野重世、  
岩原の自然と文化を守り育てる会 会長 百瀬新治、事務局長 南 健児  
国営アルプスあづみの公園事務所 事務所長 佐藤幸基、調査設計課長 奈良憲孝、  
建設専門官 遠藤正明  
国営アルプスあづみの公園管理センター 管理センター長 緒方京一、企画課長補佐 合田健太郎、  
安曇野建設事務所 維持管理課 管理係担当係長 平林茂、  
長野県鳥川溪谷緑地 環境管理事務所 所長 佐々木俊之  
安曇野市 農林部農政課 主任 丸山みどり、商工観光部観光交流促進課 課長 赤羽敦子、  
都市建設部 部長 横山正、都市建設部都市計画課 課長 細萱雅男、都市計画課  
課長補佐 大月力三、都市計画課 主査 内田日出夫
- 4 会議概要 作成年月日 平成27年7月17日

協議事項等

I. 会議の概要

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 自己紹介
- 4 会議事項
  - (1) 国営アルプスあづみの公園からの情報提供
  - (2) 県営鳥川溪谷緑地からの情報提供
  - (3) その他情報提供
  - (4) 意見交換
  - (5) その他
- 6 閉会

II 議事の概要

- 1 開会  
薄井副会長
- 2 あいさつ  
辻谷会長

本日、初めての方もいらっしゃるということでございますが温泉旅館組合の組合長ということであづみのパークコミュニティ会議の会長を務めさせていただきますと申します。よろしくお願いいたします

ます。今日は意見交換もございますので、有意義な時間となりますようお願い申し上げてご挨拶とさせていただきます。

### 佐藤国営アルプスあづみの公園事務所長

はじめまして。国営アルプスあづみの公園事務所の所長をしております佐藤でございます。

今、堀金穂高地区におきましては岩原地区約 50ha の工事が本格的に動いております、28 年度に全面開園を迎えることとなっておりますが、開園前からいろいろアイデアを考えていかなければならないと思っております。昨年、堀金穂高地区は 24 万人ほどの来場者であり、徐々に入場者が減ってきています。いろいろなアイデアを募っていかないとジリ貧になってしまうという危機感もあります。

2020 年にオリンピックが開催されるということですが、併せてインバウンド（外国人旅行者）の方も昨年は約 1300 万人が日本を訪れているということで、その内の 0.1%が安曇野に来ていただければ、インパクトがあるなと思っております。海外の方も自然体験や環境学習等「自然」の持つ魅力に関心があると聞きますので、そういったところも視野に入れていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

## 3 自己紹介

出席者名簿で確認。新しく加わった「岩原の自然と文化を守り育てる会」代表の百瀬氏より会の紹介がある。

## 4 協議事項

### (1) 国営アルプスあづみの公園からの情報提供

ア公園事務所平成27年度事業概要について

(奈良調査設計課長)

平成27年5月18日記者発表資料（別紙資料）に基づき、平成27年度の工事内容・主なイベント・無料開園日・入園者の推移等を説明。

イ 7月以降のイベントについて

(国営公園管理センター 緒方センター長、合田企画課長補佐)

#### ①夏のイベント

水をふんだんに使った水上アスレチックをメインイベントとする。昆虫展示は無料。ほかに安曇野節踊り披露、水上花壇等も予定。

#### ②9月以降のイベント

- ・ 9月19日（土）～10月18日（日）に秋・コスモス花のフェスタを予定。20万本以上のコスモスが開花する。
- ・ 9月19日（土）～23日（水）のシルバーウィークで家族向けイベントを予定
- ・ 10月3日（土）～12日（月）安曇野市制施行10周年記念「山岳フェス」とアウトドアパックを開催。山岳トークショー、山コンイベント、山ガールファッションショー、山ゴハンクッキング教室アウトドアギアのアウトレット市等々を行う。
- ・ 11月7日（土）～1月11日（月）にウインターイルミネーション「光の森のページェント」を大町・松川地区と同時開催予定。

#### ③秋以降の観光集客に向けた取組（調整中）

国営昭和記念公園のレインボープールの一角で安曇野のキャンペーンを行う予定。秋以降のイベント紹介、周辺の観光情報、宿泊施設の紹介を予定。連携について一緒に検討させていただきたい。

#### ④アルプスあづみのロゲイニング

平成27年11月28日（土）10：00～開催予定。主会場は国営公園堀金穂高地区である。主催は日本アルプス観光連盟であり、スタートとゴールが国営公園となる。安曇野市内・松川村内・大町市内の公園内と公園外を一体とした取り組みで、市内のいくつかのポイントを設け、歩いて回るスポーツイベントである。（一部は電車利用区間もある）。

#### (2) 県営鳥川溪谷緑地からの情報提供

- バーベキューの全面的禁止措置（4/17）後の経過について（安曇野建設事務所 平林係長）  
ゴールデンウィーク以降禁止措置が浸透されてきている状況（新聞記事参照）であるが、夏以降はバーベキューを行うケースが増えることが予想されるため、さらに周知を継続していくとの説明がある。
- 平成27年度鳥川溪谷緑地で予定しているイベント計画（環境管理センター佐々木所長）  
来年1月までのイベントについて別紙資料に基づき説明がある。

#### (3) その他情報提供

- ア「あづみのパークコミュニティ会議」のHP及びメーリングリストについて（事務局 大月）  
安曇野市HP内に「あづみのパークコミュニティ会議」のページを立ち上げた。会議の趣旨、構成団体、第1回の会議録、会議資料を掲載しており今後、2回目以降の会議録をアップする予定。  
また、あづみ野穂高温泉旅館組合と安曇野ペンション協議会に加入の宿泊業の皆様へ国営公園のイベント情報等を伝えるためのメーリングリストを作成した。
- イあやめまつり（6/30）について（市観光交流促進課 赤羽課長）  
今年はハナショウブの開花も順調である。5/30に開催したロゲイニングでは募集100名に対し100名の参加があり好評を得た。28日には廃線敷ウォーキングも開催する予定。
- ウ「岩原の自然と文化を守り育てる会」の活動状況報告（百瀬会長）  
市の10周年記念事業ということで、国営公園内の古田において田圃づくりを行った。また、地元岩原区には安楽寺という地域の精神的な支えとなっていた格式の高い寺院があった。いまでは石垣が残っているのみであり、この石垣も矢竹に覆われてしまっていたため、6月20日に会員20名が刈り払い作業を行った。11月予定している2度目の刈り払いにより石垣の全容を把握することができる見込み。岩原地区には安楽寺跡のほか岩原城跡・山口家等があり、会の活動により地域の宝を甦らせ多くの人に親しまれる場所したい。
- エ「案内人の教室」の取り組み紹介（安曇野案内人倶楽部 等々力代表）  
国営公園のイベント「里山学校」の中に「案内人の教室」という案内人を養成する講座があり、案内人倶楽部はこのイベントの中心的な役割を果たす予定。この取り組みは、ガイドの養成だけでなく例えば飲食店に務める方がこの講座を受けることにより、地元に関する知識が深まりお客さんとのコミュニケーションに役立てていただくといった効果も期待している。7月11日からスタートする。
- オ地元雇用の状況について（国営公園管理センター 緒方センター長）  
臨時職員は現在18名が在職しておりその内10名が安曇野市在住の方である。またゴールデンウィークや季節のイベントの折にはアルバイトもお願いしている。36名中23名が安曇野市在住の方である。

昨年度実績では延べ1620名の方を雇用した。園内の清掃業務等は安曇野市シルバー人材センターにもお願いしており、年間約1600名の方が働いていただいている状況である。

#### (4) 意見交換

・28年度開園に向けて、着々と整備が進んでおり、園内は整備が進んでいるが、回りの整備が進んでいない。1例をあげれば、アクセス道路沿いのレンゲツツジが枯れているのが目につく。お客様を迎える玄関口であるので、関係者で28年度開園に向けて連携して取り組んでいただければ思う。

(岩原の自然と文化を守り育てる会 南事務局長)

・国営公園の周辺においては、県道・市道・私有地があり、それぞれの管理者がいるので、県・市役所・岩原区等関係者で相談しその結果を提示させていただきたい。

(事務局 細萱課長)

・須砂渡口で「匠の森のイベント」を行った。天蚕の機織り等好評であるので、この会議に出席の皆さんにも機会があれば見てほしい。

(安曇野案内人倶楽部 等々力代表)

・8月中に東京立川市の国営昭和記念公園で設置するブースについて興味のある方は、声をかけていただき、皆さんと一緒に具体的な内容等を相談しながらキャンペーンを実施したい。国営公園だけでは集客が図れないと思われるので、安曇野観光のできる場所・宿泊施設の紹介等を、皆さんと一緒に広報(キャンペーン)できればと思う。

(国営公園管理センター 合田)

・キャンペーンは9月以降のイベント紹介ということであり、前向きに考えたいと思う。安曇野市内では8月にもイベントがあるため、国営公園さんにもチラシを置いていただきたい。8月1・2日は穂高でわさび祭り、8月14日には安曇野花火がある。また、過日(6月7日)第1回信州安曇野ハーフマラソンが開催された。この日は天気も良く、安曇野の景観と切れ間のない沿道の声援、ボランティアの方の温かいもてなし等により大手投稿サイトの「ランネット」での評価は、全国1700あるマラソン大会のうち11番目であった。(ハーフマラソンでは1位であった。)交通規制等迷惑をお掛けする部分もあるが、来年の2回目以降も皆さんのご協力をお願いしたい。

(市観交流促進課 赤羽課長)

・チラシの発行日がイベント直前であり、もう少し前倒しできないか。来てみたらやっていたのではなく、こういうイベントがあるからどうですかと情報提供できるようになって欲しい。

(穂高温泉旅館組合 野田)

・チラシの内容はイベント近くにならないと決まらないことが多い。前回配布した国営公園の年間予定イベントチラシはそのようなご意見をお聞きし作成した経緯がある。

(国営公園管理センター 緒方センター長)

・国営公園内のチューリップの球根がサルに食べられてしまうとのことである。今年度中に岩原区で国営公園の西側の山麓に電気柵を張る予定なので、国営公園にも協力をいただきたい。

(内野岩原区長)

・「ほりで一ゆ〜」でもサル対策は懸案で、最近雨のやんだ早朝には80頭近くが群れになって近くまでやってくる場合もある。

(ほりで一ゆ〜 太田社長)

・「食」をテーマに商工会と共同で市の10周年の記念事業に取り組んでいる。そばのふるまいを通しての東北大震災被災地との交流や最後の松本藩主のおもてなし膳の再現等である。地域の食文化を紹介する意味もある。

(岩原の自然と文化を守り育てる会 代表 百瀬新治(豊科郷土博物館長))

・「あずみ野エフエム」の番組に出演している。情報発信に活用できるので声をかけて戴ければ協力したい。

(安曇野案内人倶楽部 等々力代表)

・地元雇用については、国営公園の管理委託者の切り替わりによる影響が大きいが、この会議の話題として今後も取り上げたい。

(事務局 細萱課長)

(5) その他

次回は来年2月開催予定とする。

6 閉会

薄井副会長により閉会